

Office 365用スマホ・電話認証設定マニュアル

名古屋工業大学の基盤 ID アカウントで Office 365 サービスを利用する為には、スマホ・電話認証の設定が必要です。このマニュアルでは Office 365 用スマホ・電話認証において

- Office 365 用スマホ・電話認証を設定する方法→続きへ
- Office 365 スマホ・電話認証の確認/変更をする方法→10 ページへ

について、PC 1 台 (Win or Mac) とスマートフォン (以下スマホ) 1 台 (iOS or Android) を用いた設定手順を紹介します。モバイルデバイス 1 台のみで設定する場合は、画面や手続きが違ふことがあります。

また、Office 365 用スマホ・電話認証の認証方法には

- Microsoft Authenticator アプリ (以下 Authenticator アプリ) を利用する。
- 認証用の携帯電話または固定電話を利用する。

の 2 つがあります。情報基盤センターの推奨はアプリを利用する方法です。

I. Authenticator アプリを利用する場合

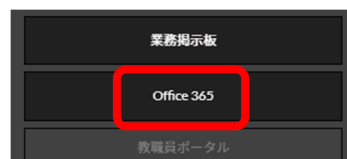
予め各自のスマホまたはタブレットにアプリをインストールしておいてください。

参考：Microsoft Authenticator -オンラインアカウントの安全なアクセスと管理

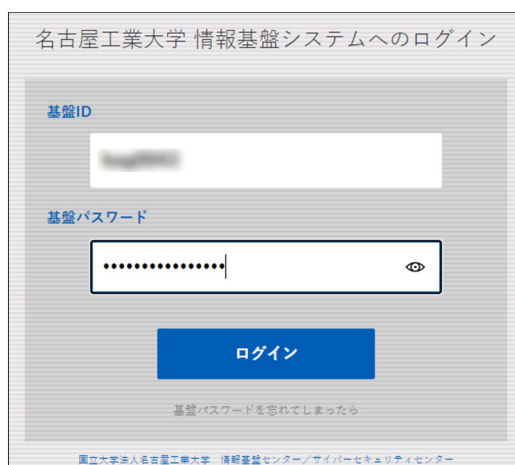
URL：https://www.microsoft.com/ja-jp/account/authenticator

● Office 365 用スマホ・電話認証の設定

1. まず初めに、PC のブラウザから Office 365 のサインインサイトにアクセスします。**必ず他のマイクロソフトアカウントからサインアウトし、ブラウザを再起動してから作業を行ってください。**
2. 国立大学法人 名古屋工業大学 情報基盤センター | サイバーセキュリティセンター (https://www.cc.nitech.ac.jp/) の TOP ページのメニューにある「Office 365」をクリックしてください。ブラウザの画面が狭い場合は、左上に表示されている 3 本線をクリックするとメニューが表示されます。



3. 「名古屋工業大学 情報基盤システムへのログイン」画面が表示されるので
- ・自分の基盤 ID
 - ・自分の基盤パスワード
- を半角で入力し「ログイン」をクリックします。※Microsoft の「サインイン」画面が表示される場合は、メール欄に <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp と入力し、「次へ」をクリックすると右画面に切り替わります。



ここで、初めて設定する場合と、既に設定済みの場合とで表示される画面が違います。

- ◆ 初めて Office 365 用スマホ・電話認証の設定をする場合→3 ページへ
- ◆ 既に Office 365 用スマホ・電話認証が設定済みの場合→続きへ

進んでください。

◆ Office 365 用スマホ・電話認証が設定済みの場合

入学時に生協で Office の設定を行ったときに、すでに Office365 認証を終えている場合があります。設定した認証方法によって、表示画面が違います。

- ・ Authenticator アプリを設定済みの場合
右の画面が表示されます。アプリを設定したデバイスで通知を「承認」してください。Office 365 へサインイン出来ます。
(参考：6 ページ手順 9)

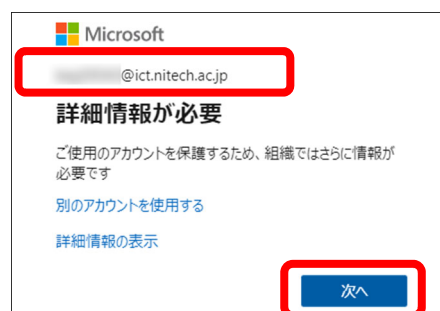


- ・ 認証用電話を設定済みの場合
右の画面が表示されます。認証用電話として登録した電話機で「応答」し「#」をタップし、通話を「切断」してください。Office 365 へサインイン出来ます。
(参考：8 ページ手順 2)



スマホの機種交換などによって通知を受け取る事が出来ない場合は、IT サポート窓口 (17 ページのコラム III) へご連絡ください。

- ◆ 初めての Office 365 用スマホ・電話認証設定
右の様な「詳細情報が必要」画面が表示されます。表示されているのが
<自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp
である事を確認し、「次へ」をクリックしてください。



利用する認証方法の選択によってここから手順が分かります。

- Authenticator アプリを利用する場合→1 ページのコラム I 参照後、続きへ
- 認証用の携帯電話または固定電話を利用する場合→8 ページへ

進んでください。基盤センターの推奨は Authenticator アプリを利用する認証方法です。

● Office 365 用 Authenticator アプリの設定

1. 「追加のセキュリティ確認」画面の、「手順 1：ご希望のご連絡方法をお知らせください。」のドロップダウンリストから「モバイルアプリ」を選択し、続けて**スマホの Authenticator アプリを起動**させます。



2. Authenticator アプリの「アカウントの追加」から「職場または学校アカウント」を選択してタップします。Authenticator アプリ上で QR コードをスキャンするカメラが起動されます。



3. PC のブラウザ画面に戻り、「追加のセキュリティ確認」画面の「セットアップ」をクリックします。

4. 続いて表示される「モバイルアプリケーションの構成」画面に、QR コードが表示されますので、スマホで起動させておいたカメラでスキャンします。画像がスキャンできない場合やモバイルデバイス 1 台で設定する場合は、7 ページのコラム II を参照してください。

5. QR コードのスキャンに成功したら、Authenticator アプリに「名古屋工業大学 <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp」というアカウントが追加されます。アカウント情報をタップして 6 桁のコードが表示されている事を確認したら、PC のブラウザ上の「モバイルアプリケーションの構成」画面の「次へ」をクリックして下さい。

6. 「追加のセキュリティ確認」画面に遷移します。しばらくの間(数分程度)、下の図の様に「アクティブ化の状態を確認しています。」という文字と、その左側のアニメーションアイコンが表示されます。Authenticator アプリのアクティブ化の状態確認が完了すると、「セットアップ」がグレーアウトされ、「通知と確認コード用にモバイルアプリが構成されました。」というメッセージが表示されます。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイルアプリをどのような用途で使用されますか？

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ **アクティブ化の状態を確認しています。**

次へ

7. 続けて、Authenticator アプリ認証方法を選択し、「次へ」をクリックします。この例では、「確認のための通知を受け取る」を選択しています。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

モバイルアプリ

モバイルアプリをどのような用途で使用されますか？

確認のため通知を受け取る

確認コードを使用する

これらの確認方法を使用するには、Microsoft Authenticator アプリをセットアップする必要があります。

セットアップ 通知と確認コード用にモバイルアプリが構成されました。

次へ

8. 画面が遷移して、「手順 2: こちらからお客様のモバイルアプリケーションデバイスに連絡する」が表示されたら、スマホの Authenticator アプリを開きます。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

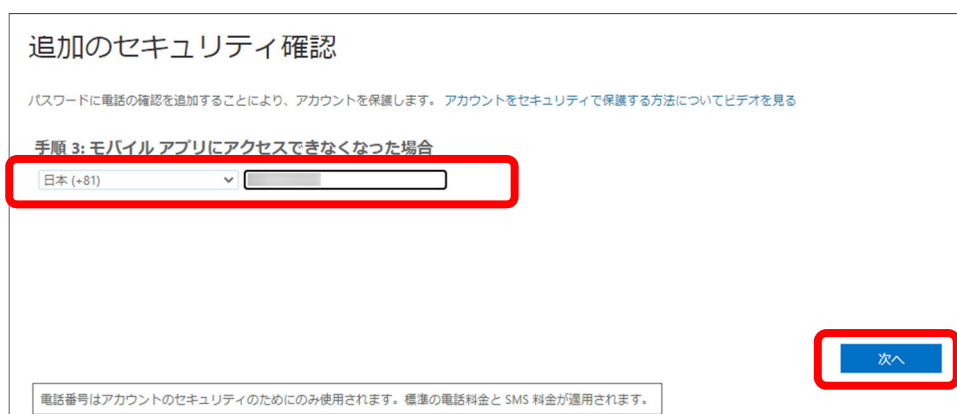
手順 2: こちらからお客様のモバイル アプリケーション デバイスに連絡する

デバイスへの通知に応答してください。

9. Authenticator アプリに表示されている通知のアカウントが、**名古屋工業大学 <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp** である事を確認し「承認」をタップします。通知が表示されない場合はアプリ上で「通知の確認」を行ってください。



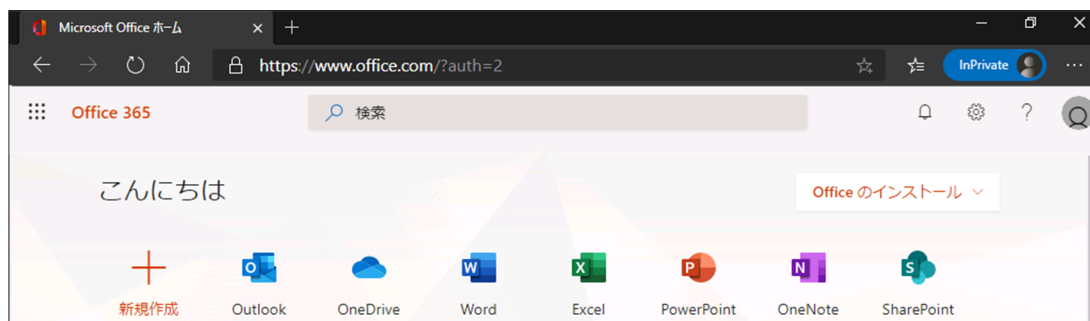
10. Authenticator アプリへの通知の承認が完了すると、続けて「追加のセキュリティ確認」画面が表示されます。2 つ目の認証手段として利用する認証用電話の番号を入力してください。国/地域が「日本」、認証用電話の番号が「090-1111-2222」である場合の入力例を示します。
国/地域を選択してください：「日本 (+81)」
入力欄：「09011112222」（※半角数字のみ）
認証用電話の番号を入力したら「次へ」をクリックします。



11. 次に表示される「ステップ4」は、特に設定する必要がありません。「完了」をクリックして下さい。設定が完了し、「スマホ・電話認証」での Office 365 へのサインインプロセスが開始されます。Authenticator アプリに表示されている通知のアカウントが **名古屋工業大学 <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp** である事を確認し「承認」をタップします。



12. 続いてブラウザ上に表示される、次の「サインインの状態を維持しますか？」の選択は任意です。「いいえ/はい」のいずれかをクリックすると Office 365 へのサインインが完了し、「Microsoft Office ホーム」が表示されます。

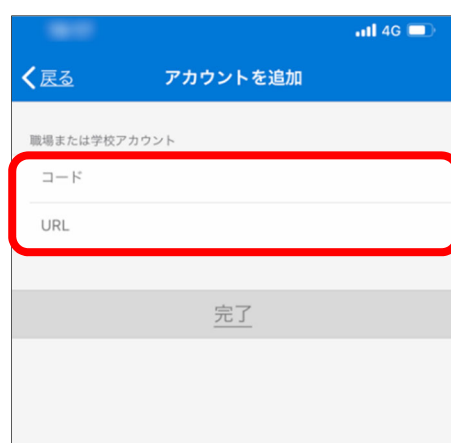
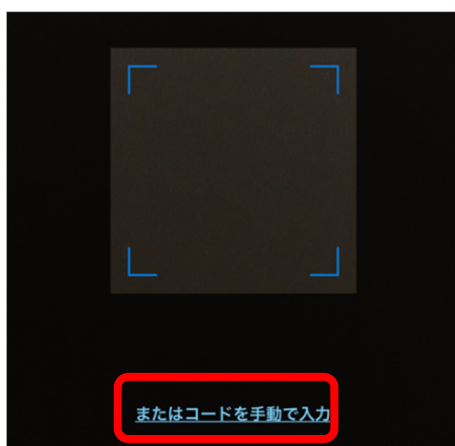


以上で Authenticator アプリを利用した Office365 用スマホ・電話認証の設定は完了です。

II. 画像がスキャンできない場合やモバイルデバイス 1 台で設定する場合

QR コードの下に表示されているコードと URL をメモに取り、Authenticator アプリ上に表示されている「手動で入力」をタップしてください。コードと URL を入力する画面が表示されます。メモしておいたコードと URL を入力し「完了」をタップし、ブラウザ上の QR コードの下の「次へ」をクリックします。デバイス上のアプリにアカウントが追加され、確認のための通知が表示されたら確認し、「承認」して下さい。

モバイルデバイス 1 台のみの環境でも、QR コード画面を表示させたブラウザとアプリを切り替えて、コードと URL を手動入力する事でスマホ・電話認証の設定をする事が可能です。



● Office 365 用認証用電話の設定

1. 「追加のセキュリティ確認」画面の「手順 1：ご希望のご連絡方法をお知らせください。」ドロップダウンリストから「認証用電話」を選択します。国/地域が「日本」、認証用電話の番号が「090-1111-2222」である場合の入力例を示します。
国/地域を選択してください：「日本 (+81)」
入力欄：「09011112222」（※半角数字のみ）
方法：「電話する」にチェック
入力内容を確認したら「次へ」をクリックします。

追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。

認証用電話

日本 (+81)

方法

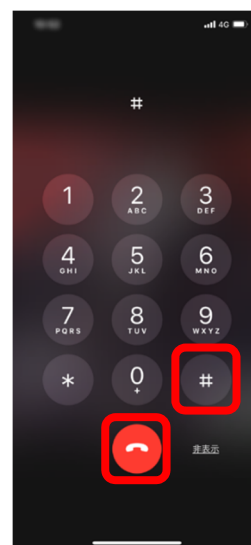
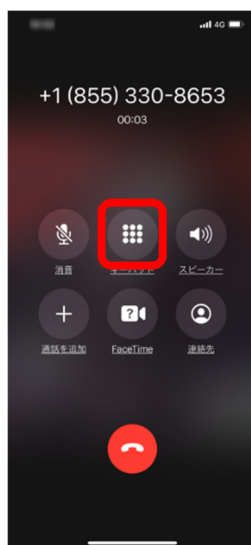
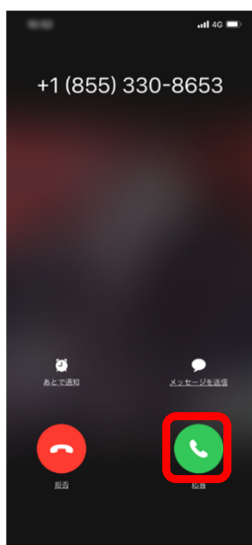
テキストメッセージでコードを送信する

電話する

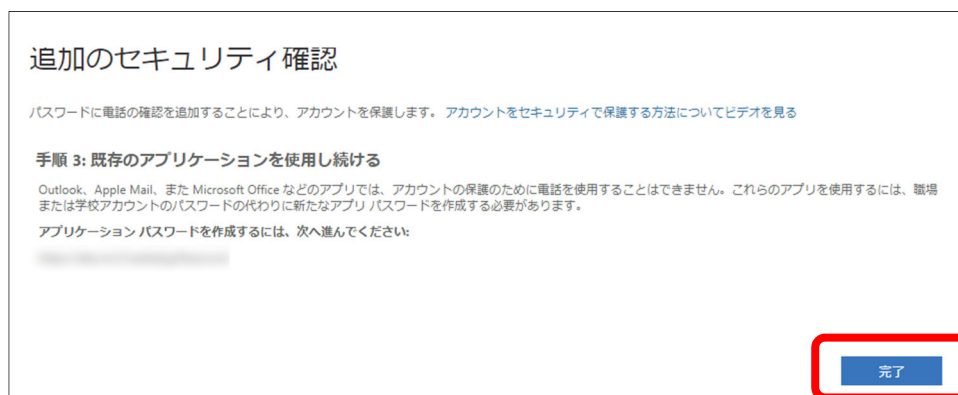
次へ

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

2. Microsoft のサインイン確認システムから確認の電話が送信されますので、認証用電話番号として登録した電話機で「応答」し、「キーパッド」を表示し、「#」をタップします。#をタップしたら通話を「切断」してください。自動音声ガイダンスの指示を待つ必要はありません。



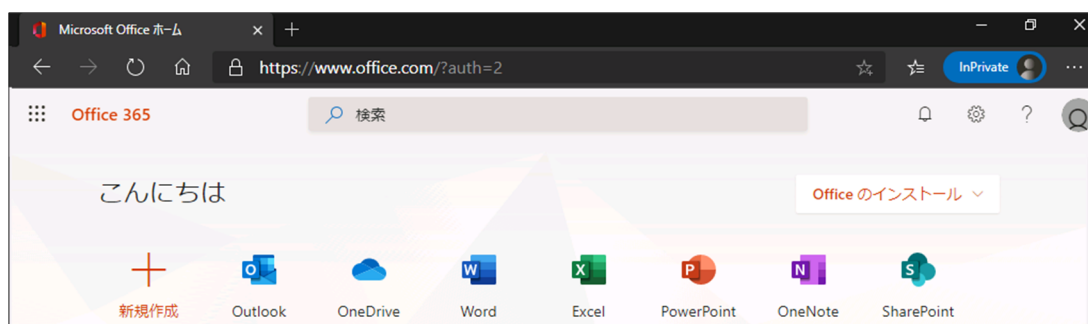
3. 次に表示される「手順3」は、特に設定する必要はありません。「完了」をクリックしてください。



4. 設定が完了し、電話認証での Office 365 へのサインインプロセスが開始されます。認証用電話番号として登録した電話機で「応答」し「#」をタップし、通話を「切断」してください。



5. 続いてブラウザ上に表示される「サインインの状態を維持しますか?」の選択は任意です。「いいえ/はい」のいずれかをクリックすると Office 365 へのサインインが完了し、「Microsoft Office ホーム」が表示されます。



以上で、認証用電話での Office365 用スマホ・電話認証の設定は完了です

● Office 365 用スマホ・電話認証の設定の確認と変更

Office 365 用のスマホ・電話認証の設定が完了すると Office 365 サービスが利用できるようになります。しかし認証方法が一つしか設定されていない場合、その方法を利用出来なくなると Office 365 サービスにアクセスする事が出来なくなります。

その様な事態に備え、各自で必ず代替の認証用電話を登録し、既定の認証方法を変更できるようにしておいて下さい。

ここでは以下の3つについて例をあげて紹介していきます。

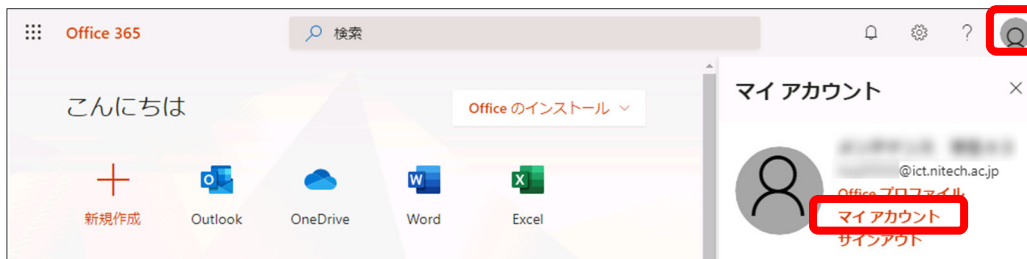
- ◆ 設定した認証方法を確認する方法→続きへ
- ◆ 代替の認証方法を登録する方法→12 ページへ
- ◆ 既定の認証方法の変更方法→14 ページへ

◆ 現在の認証方法の設定確認

まず初めに、現在の認証方法の設定を確認する為に「追加のセキュリティ確認」画面にアクセスします。

1. ブラウザ上の Microsoft Office ホームの右上に表示されているアイコンをクリックし、表示されるメニューから「マイアカウント」をクリックします。

「追加のセキュリティ確認」画面には、名工大ポータルのリンク集からもアクセス出来ます。(URL <https://aka.ms/MFASetup>)



2. 「マイアカウント」画面が表示されたら、「セキュリティとプライバシーの管理」をクリックします。



3. 「セキュリティとプライバシー」画面が表示されたら、「追加のセキュリティ検証」をクリックし、続いて表示される「アカウントのセキュリティに使用する電話番号を更新します。」をクリックします。

セキュリティとプライバシー

パスワード
パスワードを変更します。

連絡先の選択
連絡を受ける方法と理由を管理します。
オン

組織のプライバシーに関する声明
組織のプライバシーに関する声明を表示します

追加のセキュリティ検証
セキュリティ検証設定を追加または変更します。

追加のセキュリティ検証
アカウントのセキュリティを強化するため、管理者によって追加のセキュリティ検証が有効化されました。

Office 365 にサインインするには、パスワードを入力し、携帯電話に送信されてくるセキュリティメッセージに返信する必要があります。

アカウントのセキュリティに使用する電話番号を更新します。

4. 「追加のセキュリティ確認」画面が表示されます。各自の設定を確認してください。下の図の例では、既定の認証方法がアプリで通知に承認する方法で、認証用電話としてスマホの番号、代替の認証用電話として固定電話の番号を登録し、2台のデバイスでアプリの通知を受信するように設定している状態を示しています。

追加のセキュリティ確認 アプリケーションパスワード

パスワードを使用してサインインする場合、登録されているデバイスからも応答する必要があります。これによって、ハッカーが盗んだパスワードのみを使用してサインインする問題が発生しづらくなります。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

必要に応じて設定オプションを変更してください。

既定ではこの確認オプションが使用されます。

アプリケーションで通知する

応答に使用する方法を選択してください。

次のオプションの1つまたは複数セットアップしてください。詳細情報を見る

<input checked="" type="checkbox"/> 認証用電話	日本 (+81)	09011112222
<input type="checkbox"/> 会社電話	国/地域を選択してください	
<input checked="" type="checkbox"/> 代替の認証用電話	日本 (+81)	0523334444

認証アプリまたはトークン **Authenticator アプリの設定**

認証アプリ - 削除

認証アプリ - 削除

保存 キャンセル

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

◆ 代替の認証用電話の登録とサインイン方法

既定の認証方法でサインイン出来ない場合に備えて、代替の認証用電話の番号を登録し、実際に代替の認証用電話で認証する方法を示します。

1. ブラウザで、「追加のセキュリティ確認」画面を表示します。「代替の認証用番号」の左にチェックを入れ、「国/地域を選択してください」のドロップダウンリストから選択し、入力欄に代替の認証用電話の番号を入力してください。国/地域が「日本」、代替の認証用電話の番号が「052-333-4444」である場合の入力例を示します。

国/地域を選択してください：「日本 (+81)」

入力欄：「0523334444」（※半角数字のみ）

代替の認証用電話の番号を入力したら「保存」をクリックします。

追加のセキュリティ確認 アプリケーションパスワード

パスワードを使用してサインインする場合、登録されているデバイスからも応答する必要があります。これによって、ハッカーが盗んだパスワードのみを使用してサインインする問題が発生しづらくなります。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

必要に応じて設定オプションを変更してください。

既定ではこの確認オプションが使用されます。

アプリケーションで通知する

応答に使用する方法を選択してください。

次のオプションの1つまたは複数セットアップしてください。詳細情報を見る

<input checked="" type="checkbox"/> 認証用電話	日本 (+81)	0901112222
<input type="checkbox"/> 会社電話	国/地域を選択してください	
<input checked="" type="checkbox"/> 代替の認証用電話	日本 (+81)	0523334444

認証アプリまたはトークン Authenticator アプリの設定

認証アプリ: [] 削除

認証アプリ: [] 削除

保存 キャンセル

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

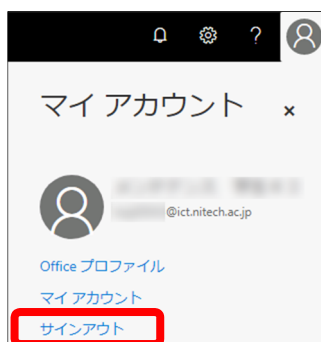
2. 「更新が正常に完了しました」と表示されたら「閉じる」をクリックして下さい。
代替の認証用電話の番号の登録では、検証のための確認通知は発信されません。

更新が正常に完了しました

設定は正常に構成されました。

閉じる

- 続いて、代替の認証用電話で承認する方法を示します。一旦、Office 365 から**完全にサインアウト**してください。ブラウザの Microsoft Office ホーム画面の右上に表示されているアイコンをクリックし、表示されるメニューから「サインアウト」をクリックします。「アカウントからサインアウトしました」と表示されたら**ブラウザを閉じます**。



- 再度ブラウザを起動し、基盤 ID と基盤パスワードで Office 365 にサインインします。以下のいずれかの「サインイン要求を承認」画面が表示されたら「別の方法でサインインする」をクリックして下さい。



- 「IDを確認する」画面が表示されます。表示されている電場番号の末尾から、各自が登録した、代替の認証用電話の番号を推測して選択し「電話をかける」をクリックしてください。

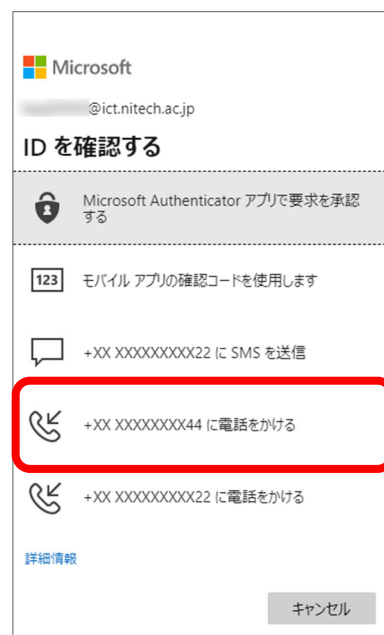
右の図は、

既定の認証手段：Authenticator アプリに承認

認証用電話の番号：+81 090-1111-2222

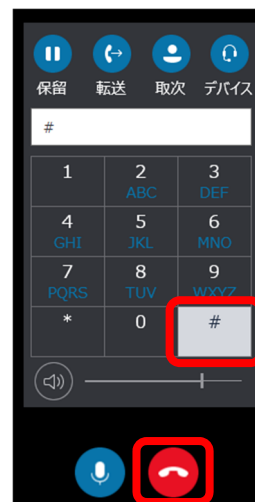
代替の認証用電話の番号：+81 052-333-4444

の例を示しています。

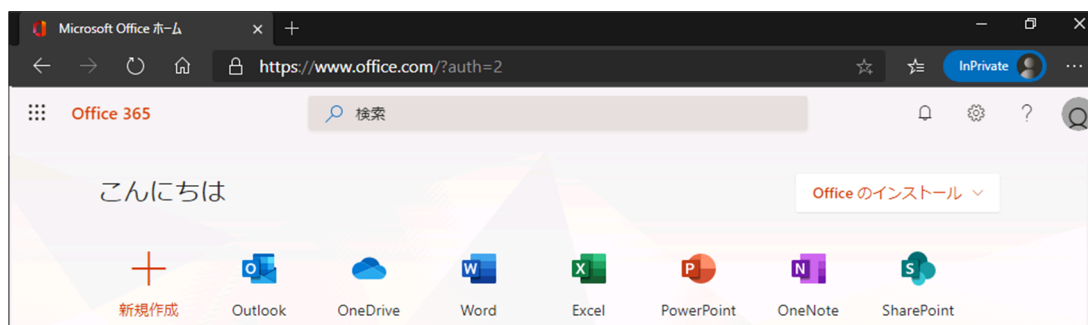


6. Microsoft のサインイン確認システムから、代替の認証用電話の番号に電話が掛かって来たら受話器を取り、「#」をプッシュします。#を押したら受話器を置いて、通話を終了します。自動音声ガイダンスの指示を待つ必要は特にありません。

名古屋工業大学のスマホ・電話認証では、Microsoft からの音声通話は+1 (855) 330 8653 から発信されます。スパム フィルターを使用している場合は、必ずこの番号を除外しておいてください。



7. 代替の電話番号での承認による、Office365 へのサインインが完了し、「Microsoft Office ホーム」が表示されます。



◆ 既定の認証方法の変更

例として、既定の認証方法を「認証用電話で承認」から「アプリの通知で承認」に変更する例を示します。1 ページのコラム I を確認してから手順を進めてください。

1. ブラウザで「追加のセキュリティ確認」画面を表示し、「既定ではこの確認オプションが使用されます。」の下のドロップダウンリストから「アプリケーションで通知する」を選択します。設定を行うデバイス（以下、デバイス）で、「Authenticator アプリ」を起動し、「アカウントの追加」、「職場または学校アカウント」をタップし、QR コードをスキャンするカメラを起動させます。



2. 「追加のセキュリティ確認」画面に戻り、「認証アプリまたはトークン」の左にチェックを入れ、「Authenticator アプリの設定」をクリックします。

追加のセキュリティ確認 アプリケーション パスワード

パスワードを使用してサインインする場合、登録されているデバイスからも応答する必要があります。これによって、ハッカーが盗んだパスワードのみを使用してサインインする問題が発生しづらくなります。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る

必要に応じて設定オプションを変更してください。

既定ではこの確認オプションが使用されます。

アプリケーションで通知する

応答に使用する方法を選択してください。

次のオプションの1つまたは複数セットアップしてください。詳細情報を見る

<input checked="" type="checkbox"/> 認証用電話	日本 (+81)	0901112222
<input type="checkbox"/> 会社電話	国/地域を選択してください	
<input type="checkbox"/> 代替の認証用電話		内線

認証アプリまたはトークン **Authenticator アプリの設定**

保存 キャンセル

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

3. ブラウザ上の「モバイルアプリケーションの構成」画面に QR コードが表示されたら、デバイスで起動させておいたカメラでスキャンします。スキャンに成功すると Authenticator アプリに「名古屋工業大学 <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp」というアカウントが追加されます。アカウント情報をタップして 6 桁のコードが表示されている事を確認し、PC のブラウザ上の「モバイルアプリケーションの構成」画面の「次へ」をクリックして下さい。

名古屋工業大学
@ict.nitech.ac.jp

モバイル アプリケーションの構成

次の手順でモバイル アプリケーションを構成してください。

1. Windows Phone、Android、または iOS の Microsoft Authenticator アプリをインストールします。
2. アプリでアカウントを追加し、「職場または学校アカウント」を選択します。
3. 下の画像をスキャンしてください。

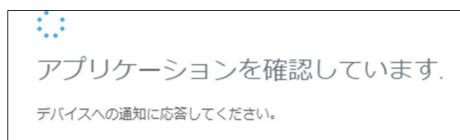
画像をスキャンできない場合は、アプリケーションに次の情報を入力してください。

コード: _____
URL: _____

アプリケーションに 6 桁のコードが表示されている場合、[次へ] を選択します。

次へ キャンセル

4. ブラウザ上に「アプリケーションを確認しています」と表示され、デバイスの Authenticator アプリに確認通知が送信されます。通知のアカウントが「名古屋工業大学 <自分の基盤 ID>@ict.nitech.ac.jp」である事を確認し「承認」をタップします。



5. 承認の応答が確認されると、「更新が正常に完了しました」と表示されるので、「閉じる」をクリックします。設定の変更が完了し、「セキュリティとプライバシー」画面に戻ります。



以上の様な手順で、既定の認証方法の変更が可能です。

◆ Authenticator アプリの削除

デバイスへのアプリ登録時のミスによってデバイス上の Authenticator アプリに不要なアカウントがある場合や機種交換等によって「追加のセキュリティ確認」画面に不要な認証デバイスが登録されたままになっている場合は、以下の手順に従って削除して下さい。

1. デバイス上の Authenticator アプリに不要なアカウントがある場合は、そのアカウントを削除して下さい。



2. ブラウザで「追加のセキュリティ確認」画面を表示します。「認証アプリまたはトークン」の下の「認証アプリ」リストから不要になったデバイスのものを選択し、「削除」をクリックしたら完了です。既定の認証方法が変更される場合は、更新の確認手順が表示されます。表示される手順に従って作業を完了してください。

必要に応じて設定オプションを変更してください。

既定ではこの確認オプションが使用されます。

アプリケーションで通知する ▼

応答に使用する方法を選択してください。

次のオプションの1つまたは複数セットアップしてください。 [詳細情報を見る](#)

<input checked="" type="checkbox"/> 認証用電話	日本 (+81) ▼	09011112222
<input type="checkbox"/> 会社電話	国/地域を選択してください ▼	
		内線
<input checked="" type="checkbox"/> 代替の認証用電話	日本 (+81) ▼	0523334444

認証アプリまたはトークン [Authenticator アプリの設定](#)

認証アプリ - [不明]	削除
認証アプリ - [不明]	削除

[保存](#) [キャンセル](#)

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

III. IT サポート窓口 自己解決が難しい場合は、IT サポート窓口までご連絡ください。



左の QR コードからお問い合わせフォームを利用できます。

https://www.cc.nitech.ac.jp/contacts.html#web_contacts

氏名、基盤 ID、利用デバイスの機種、OS、その他詳しい症状など
対応する為に必要な情報をお知らせください。

場所：20 号館 1 階 118 室 受付時間：平日 10～12 時/13～17 時

2020/05/15 名古屋工業大学 情報基盤センター